

令和7年10月14日

各位

会社名 株式会社 エスケイジャパン  
代表者名 代表取締役社長 八百 博徳  
(コード番号 7608 東証 スタンダード)  
問合せ先 取締役管理本部長 石井 正則  
(電話番号 03-6701-8085)

### 通期業績予想ならびに剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は令和7年10月14日開催の取締役会におきまして、当第2四半期連結累計期間における業績を踏まえ、令和7年4月14日に公表しました令和8年2月期（令和7年3月1日～令和8年2月28日）の通期業績予想ならびに令和7年8月31日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正につきまして、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 業績予想の修正

令和8年2月期通期連結業績予想数値の修正（令和7年3月1日～令和8年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,600	百万円 1,300	百万円 1,300	百万円 910	円 銭 108.70
今回修正予想(B)	14,000	1,600	1,600	1,120	133.60
増減額(B-A)	400	300	300	210	
増減率(%)	2.9	23.1	23.1	23.1	
(ご参考)前期実績 (令和7年2月期)	13,274	1,229	1,261	929	111.55

令和8年2月期通期個別業績予想数値の修正（令和7年3月1日～令和8年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,150	百万円 1,190	百万円 830	円 銭 99.14
今回修正予想(B)	13,500	1,420	1,000	119.28
増減額(B-A)	350	230	170	
増減率(%)	2.7	19.3	20.5	
(ご参考)前期実績 (令和7年2月期)	12,687	1,094	795	95.51

## 修正の理由

令和8年2月期通期の業績につきましては、活況な市場環境により商品受注が引き続き堅調に推移することが予想され、売上高は400百万円、営業利益は300百万円、経常利益は300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は210百万円それぞれ前回発表の予想を上回る見通しとなりましたので、上記のとおり通期業績予想を上方修正いたします。

## 2. 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想修正

### （1）剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (令和7年4月14日公表)	前期実績 (令和7年2月期)
基準日	令和7年8月31日	令和7年8月31日	令和6年8月31日
1株当たり配当金	18円	15円	10円
配当金の総額	151百万円	—	83百万円
効力発生日	令和7年11月14日	—	令和6年11月11日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### （2）期末配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (令和7年4月14日公表)	15円00銭 (普通配当15円00銭)	16円00銭 (普通配当16円00銭)	31円00銭 (普通配当31円00銭)
今回修正予想		20円00銭 (普通配当20円00銭)	38円00銭 (普通配当38円00銭)
当期実績	18円00銭 (普通配当18円00銭)		
前期実績 (令和7年2月期)	10円00銭 (普通配当10円00銭)	17円00銭 (普通配当12円00銭) (記念配当5円00銭)	27円00銭 (普通配当22円00銭) (記念配当5円00銭)

### 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想修正の理由

当社は、企画開発力、コスト競争力の強化を図るための内部留保の充実を図りつつも、事業の中長期的な展望のもとに、株主への利益還元は、連結ベースでの配当性向の目安を概ね30%前後として安定的かつ継続的な配当を行うこととしております。

上記のとおり通期業績予想を上方修正することに伴い、中間配当を前回予想から3円増配の18円とし、期末配当予想についても前回予想から4円増配の20円に修正いたします。

この結果、令和8年2月期の1株あたりの年間配当金は前回予想から7円増配の1株あたり38円となる予定であります。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上